

隆郷小学校

児童数：137人
(小田野22 ☎58-2419)

めざす児童像
進んで勉強する子ども
明るくたくましい子ども
親切で礼儀正しい子ども
よろこんで働く子ども

○豊かな自然・文化に育まれ

隆郷小学校は、美和地域にあり、国道293号線を那須那珂川町(馬頭)方面に進み、花立トンネルを抜けると右前方高台に、三階建ての校舎と体育館を擁する、隆郷小の姿を確認することができます。

学校の西隣には、三浦杉で有名な吉田八幡神社。国道293号線を馬頭方面におよそ1km進むと「道の駅みわ☆ふるさと館・北斗星」。そこから栃木県境まで5kmほど進むと「鷺子山上神社」があります。道の駅・北斗星は、常に県内外の観光客の憩いの場としてにぎわっており、地域のショッピングセンターとしての役割も果たしています。

三浦杉は2株からなり、樹齢約850年・樹高約58m・周囲約9mの巨木で県の指定文化財となっています。

同じく県の指定文化財「鷺子山上神社」は、彫刻で有名な「随神門」などを有し、茨城・栃木両県にまたがる特色ある神社です。例大祭では、彫刻で装飾された、各地区ごとの屋台山車が登場し巡行します。
このように、悠久の歴史・地域文化・豊かな自然に育まれた隆郷地区ですが、隆郷小学校の日常生活や学校生活においても、よき教育環境として息づいています。



▲5年総合学習「伝統芸能 鷺子囃子」

○一日は、ウォーキングから

徒歩機会が少なく運動不足が懸念されるため、登校するとすぐ「さわやかウォーキング」の名称で、全校ウォーキングを実施しています。

中休みには「元気っ子タイム」・「偕遊の時間」により、子どもたちの体力向上を図っています。季節により、持久走・なわとび・一輪車・鉄棒運動・ダンス等の活動を元気にしています。

○取り組んでいます「幼保小連携」

幼保小連携教育モデル市町村事業に平成17年度より取り組み、幼稚園・保育所・小学校連携による教育活動の実践化を図っています。

児童の人格形成には、幼稚園・保育所・小学校の連携教育が大切であることとの認識に立って、教育活動の連携実践を行っています。

代表的な活動には、「幼稚園訪問」「保育所訪問」「交流活動」「こんにちの会」等があります。

本年は、特に美和中学校や檜沢小学校との連携も視野に入れながら、交流活動を進めており、相互授業参観や合同自動車工場見学に代表されるような活動を展開しています。

○個性磨きは体験活動で

「防犯教室」等、多彩で多様な体験活動が計画され実施されています。
学校外からの先生方による専門的なご指導は、児童の興味・関心を大きく刺激し、学習意欲向上や個性伸長に成果をもたらしています。

特に一人一人の個性を多様な体験活動設定によって磨く機会とすることは、本校の大きな取り組みの一つとなっています。



▲うどん打ち体験活動

○登下校は、スクールバスで

登下校時は、学校を起点とする4方面に2台のスクールバスが運行しています。

登校は、全学年一斉の乗車となりますが、下校は、曜日によって、早番(下学年)と遅番(上学年)の2回・8運行になります。

登下校時の安全は、スクールバスの運行と地域の方々による乗車場所への送迎によって、お陰様で手厚く確保されております。



▲おもしろ理科先生「炭酸ロケットをつくろう」

「しいたけ栽培」「おもしろ理科先生」「うどん打ち体験」「老人ホーム訪問」「鷺子囃子体験」「保育所・幼稚園訪問」「わくわく自然教室」「交通安全教室」